



今月の記事

- 熊本地震義援金
- 先月からの愛の園
- リレーエッセイ
- 5～6月の予定

熊本地震義援金募金のお願い

園長 武藤直二

先月14日に発生した熊本地震から1ヶ月が経とうとしています。震度7を記録した2回の大きな地震とこれまでに1400回近くという類を見ない回数の余震によって、熊本・大分両県を中心にたいへん深刻な被害となっています。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。こうした中で発災直後から折々の必要に応じて様々な支援活動が続けられていることは報道等でよくご存知のことと思います。

愛の園が加盟する聖公会社会福祉連盟では、加盟する熊本市中央区の社会福祉法人リデルライトホームを通じて支援物資を届けています。リデルライトホームも被災していますが、熊本県にある社会福祉法人の中核的施設として、他の法人への支援の役割も担っておられます。また、福祉避難所として地域の高齢者や障がい者の受入れをされています。

聖公会の教会では、熊本市内の熊本聖三一教会を支援の拠点とし、発災直後の救援物資

の収集・配布から、現在は物資の隣地確保と配分を含めた支援のための募金活動と、ボランティアの受け入れに力を注いでいます。

地震活動は少しずつ終息に向かっていくと思いますが、被災された方々には生活再建のための長期に亘るご心配・ご苦勞があり、こうした方々に対して微力ではありますが私たちも支援の輪に加わりたく存じます。

4月17日より愛の園事務室前に募金箱を設置しています。他所での募金にも応じられご負担も多いことと思いますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



節句の飾りがお目見え。「鯉のぼりも見たいなあ。」との声が男性入居者から聞かれました。

先月からの愛の園 あんなこと、こんなこと



国鉄に勤めていたHさん。初めての勤務地だという紀伊新庄駅を訪ねてうれしそうです。ここで津波を経験した思い出を語ってくれました。 4/14



なにかと催し好きな8ユニット。この日のお昼ごはんは春キャベツたっぷりのお好み焼きでした。お裾分けいただきありがとうございます！ 4/16

熊本地震義援金募金
5/10までの累計44,044円
ご協力に感謝いたします



苦情解決第三者委員と各部の苦情受付担当者・解決責任者による合同会議を開催し、寄せられた事例を通してよりよい施設となるよう協議しました。 4/22



熊野高校総合学科の生徒たちが介護体験として土曜日の喫茶ボランティアに参加してくれました。12月まで月1回ペースで来園の予定です。 5/7



ここがこだわり！私のユニット 9ユニット

ユニットリーダー
吉田征弘

9ユニットから見える景色は素晴らしく、特に夕日が沈む瞬間が綺麗です。「わあ、綺麗やなあ。」「ここが一番景色良いで。」と嬉しそうに窓外を眺めている姿を見て職員も一緒に楽しめます。何気ない会話が入居者の方々との良きコミュニケーションに繋がっていると思います。



9ユニットは女性10名が入居するユニットです。個性豊かな入居者の方々に日々メリハリのある生活を過ごしてもらえるように努めています。職員のお手伝いをしてもらえ方には洗濯物を干しても

らったり畳んでもらったり。歌の好きな方にはユニットを出てカラオケに参加してもらいます。生け花が出来る方には職員が付き添いサポートしながら月1回行っています。ある入居者の方はお話し好きで、掃除に部屋を訪れた際に何気ない事や不安に思っていることなどを話してくれます。お話しの後には「おおきに。長々とごめんよ。頼んどきます。」と言ってくれます。毎回長時間お話しすることは難しいですが、その方の不安を取り除き、また信頼関係を築く上で大切なことだと思うので継続してコミュニケーションを図っていけたらと思います。入居者の方々が心穏やかに日々の生活を送ることができるよう職員一同頑張っていきたいと思います。

リレーエッセイ(44) 「私の趣味」

ケアワーカー
中芝直樹

私には子供の頃から続けている趣味があります。きっかけは小学生の頃に友人と海に泳ぎに行き、初めて水中メガネを付けて海に潜ったことでした。それまでは友人数人と海や川に出かけ、皆でワイワイ泳ぐことしかしていませんでしたが、その日は水中メガネを貸してもらい、もともと息の長かった私は深く、深く潜ってみましたのです。

水中は別世界のように。ゆらゆら動いているイソギンチャクやその周りを泳いでいるベラやカゴカキダイ、私のすぐ側をすごいスピードで泳いでいったグレやアイゴ、底の岩場から上半身だけ出して様子を伺っているイセエビ、そして一番驚いたのは水中から上を見ると水面がキラキラして見え、その下で太陽の光に乱反射してさらにキラキラ光っているイワシやカマス等の群れです。それらが水中の音のない

世界で流れていき、今まで味わったことのない景色、感覚でした。

運がいい日は海ガメや私の体ほどもあるクエに遭遇することもあります。

それからは、夏が来る度に海に行っては「素潜り」を楽しみ、私の癒しの場所となっており、あの日の友人の誘いで海に行って本当に良かったと思います。

次は2ユニットの秦 博美さんにバトンタッチします。



「キリストの愛を以って
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

Email ainosono@shinai.or.jp

Facebookもチェック 

<https://www.facebook.com/shinaiikai>

5～6月の愛の園

- 12(木) やまびこ会 ヨガ教室
- 13(金) ネイルアート
- 14(土)・15(日) ウェスタンリーグ観戦
- 15(日) 礼拝(聖餐式)
- 16(月) まりもと愉快的仲間たち来園
- 18(水) 愛の園後援会役員会
- 19(木) やまびこ会 ヨガ教室
- 22(日) 礼拝(聖餐式)
- 24(火) マリア会
- 25(水) 歯科診療日
- 26(木) やまびこ会 ヨガ教室
春の遠足
- 29(日) 礼拝(聖餐式)

- 2(木) やまびこ会 ヨガ教室
- 5(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 9(木) やまびこ会 ヨガ教室

編集者から

和歌山国体の準備・開催の為に見送られてきたプロ野球ウエスタンリーグの公式戦が2年ぶりに上富田スポーツセンターで開催されることになり、野球が好きな入居者の方に「今年は阪神と中日の試合があるので一緒に観戦に行きましょうね」と伝えるとすごく嬉しそうに「誰か知ってる選手くるかな?」、「連れて行ってよ!」と言ってくれました。

2軍のチームなのでこれから活躍していく選手がほとんどですが、両チームとも監督が現役時代に有名な選手だったこともあり、名前を伝えると監督を見るのも楽しみやと笑顔で答えてくれました。

ウエスタンリーグ観戦の様子は来月の愛の園ニュースあんなこと、こんなことで写真掲載させていただきます。(1)

ホームページもご覧ください。
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>